

## [養殖状況]

地区	養殖状況	
千葉北部地区	生長「良好」，色「普通～やや浅い」	クロダイ食害は終息。大型ケイ藻の発生が継続中のためリンが基準値以下。
木更津地区	生長「良好」，色「普通」	クロダイ食害はほぼ終息。大型ケイ藻の発生でリンが基準値以下に減少。
富津地区	生長「良好」，色「普通」	クロダイ食害と沖合水波及は小康状態。リンは基準値前後で推移。

## [気象・海況] リン低下

- 水温 前年より約1℃高め，登り水温期に移行した  
千葉北部9℃前後，木更津地区9℃台，富津地区11℃台
- 栄養塩 全域で『窒素は基準値以上』，『リンは基準値以下』（表1）  
この原因は，東京湾全域でノリ漁場の沖側を中心に赤潮気味の海況になっており，優占種は小型ケイ藻だが，ユーカンピアやリゾソレニアのような大型ケイ藻も全域で発生しているため。
- 沖合水 散発的に湾内に波及している

表1 水質観測結果(2/22, 24)

(μg/L)	窒素	リン
船橋	304	0
木更津	261	0
富津ベタ	304	3
2海堡下	257	5
大貫ベタ	193	5
天羽沖	155	9
基準値	100以上	10以上
検出限界値	5	5

## [今後の留意点] 粘り強い生産を！

### ○栄養塩の減少

赤潮気味の海域が拡大しています。大型ケイ藻のユーカンピアやリゾソレニア（栄養塩が減少しても衰退しない種類）も増加しているため，今後の動向に注意が必要です。

### ○あかぐされ病

今後1か月の気温はかなり高いと予報されており，発生すると進行速度が速く，一気に蔓延する可能性があります。そのため，先手を打って早めの対策を行うようにしてください。